



やまとの安全

令和4年2月3日
奈良県警察本部課
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)

キャッシュカードが狙われています!



2月1日、奈良市内において、百貨店の店員を名乗る者から、「あなたのクレジットカードで買い物をした人がいる。カード情報が漏れている」等と電話があり、被害者宅を訪れた「全国銀行協会」の職員を名乗る男に、キャッシュカードをだまし取られる詐欺被害が発生しました。キャッシュカードは以下のような手口でだまし取られています。



手口を知ることが大切です

だまされないで!



① 「百貨店、銀行協会、警察官」等を名乗る犯人から電話がある

「あなたのカードが不正利用されている。他のカードも危ない。」
「新しいカードを作る。暗証番号も変更する必要がある。」



② 「銀行協会や警察官」を名乗る犯人が自宅に現れる



「カードを預かります。」
「パンチで穴を開けて使えないようにします」

「封筒にカードを入れてください。封筒に封印をするので印鑑を持ってきてください。」



支障のない箇所に穴を開けているだけ



あなたが離れた隙に別の封筒とすり替えるため

「新しいカードが届くまで待っていてください。」

「連絡があるまで、このまま保管してください。」

発覚を遅らせるための口実です

この後、犯人は、あなたのキャッシュカードと暗証番号を使ってATMで現金を引き出します

渡すな!キャッシュカード 教えるな!暗証番号